

～島ごとブランド化を目指して～

古川 泰弘さん（上島町（岩城島））

[所属・役職等]

株式会社ブルーレモンファーム社長 1968 年生まれ

ホームページ <http://bluelemonfarm.jimdo.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/yasuhiro.furukawa.587>



☆経営概況☆

（経営規模、栽培品目、労働力等）

京都から上島町岩城島に移住し、母と妻の3人で1ターン農業を始めました。

レモンをはじめとする柑橘とチシャやトマトなどの野菜を栽培しています。（ハウスレモン 17a、温州みかん 27 a、中晩柑 15a、野菜 8 a）

☆ここがポイント☆

（特徴的な経営や栽培方法、就農の経緯等）

京都からたまたま遊びに来た岩城島の雰囲気が気に入り、島に移住して起農することを決意しました。

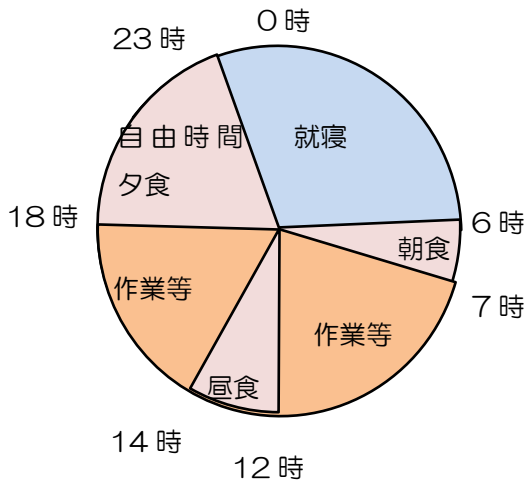
しかし、農業経験もなく、都会で何不自由なく暮らしていた私たち夫婦に、当時の岩城村役場の担当者から「農業で生計を立て、住み続けることは簡単ではありません。」と言われました。

その言葉で、逆に「何が何でも住んでやる！」との思いが強くなり、担い手公社の研修制度を利用して農業を学び、その後就農し、レモンをはじめとする柑橘や露地野菜を生産・販売する「Blue Lemon Farm」を設立しました。

現在、生産、販売だけでなく、開発、営業、経理を重視した経営を行っています。



【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

ライフスタイル
(作業や余暇の使い方等)

時期によって、変動はありますが、毎日仲間たちと楽しく作業しています。また、「NPO 法人豊かな食の岩城農村塾」の理事として、岩城島の農業及び地域の活性化を目指した活動をしています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
←		農作業		→	イベント参加 営業・研修	



☆これからの夢や目指すもの☆

地域資源を有効に活用することで、少しでも過疎化に歯止めをかけ、島を元気にすることができればと思い、NPO 法人を立ち上げました。グリーンツーリズムや観光にも力を入れたいと、“岩城丸ごと収穫ツアー”を考えています。これは年間を通して季節の野菜を収穫体験し、収穫した野菜をツアー客が買っていくイメージです。

都会からのお客さんは農業を身近に感じていただけるでしょうし、地元農家の方にとっては収穫から販売を都会の人に任せることができるため、労働力の軽減につながり、なおかつ利益に結びつく仕組みです。行政が苦手だと思われる、きめ細かな支援をNPOが引き受けることで、成功事例を積み重ねたいと思います。

☆メッセージ☆

「本当に移住を考えているのなら、その地に足を運んでみて、地元の話や話を聞くこと。これに尽きます。気候やそこに住んでいる人の気質などは、インターネットでは分かりませんから。」